

令和7年度 東京都立あきる野学園 学校経営報告

令和8年3月31日
東京都立あきる野学園
統括校長 緒方 直彦

1 目指す学校像

- (1) 児童・生徒が、分かる・できる喜びを感じることのできる学校
- (2) 都民・保護者のニーズに的確に応えられる学校
- (3) 地域関係機関等と連携を図り、地域に貢献できる学校
- (4) 教職員一人一人が自分の力を発揮でき、やりがいを実感できる学校



2 令和7年度のテーマ

「分かって楽しい★あきる野学園 2025」

3 今年度の取組と目標(成果指標)

【評価基準】学校評価等の結果を踏まえて各項目について以下の規準で評価した。

- A: 目標値等の100%以上 B: 目標値等の85%以上から99%以下
C: 目標値等の70%以上～85%未満 D: 未実施、目標値等の70%未満

(1) 学習指導(自立活動を含む)

NO	具体的な取組及び目標 (成果指標)		評価
1	取組	個別指導計画等に基づいた個に応じた適切な指導の実施	A
	目標	学校評価での保護者の学習指導に関する肯定的評価90%以上	
	結果	学習指導に関する肯定的評価 肢体：100% 知的：97.4% 全体：97.8%	
2	取組	GIGAスクール、スマートスクールによるICT機器を活用した指導の実施	A
	目標	学校評価での保護者のICT機器を活用した指導に関する肯定的評価90%以上	
	結果	ICT機器活用に関する肯定的評価 肢体：100%、知的：92.8% 全体：93.8%	

3	取組	自立活動の目標及び具体的指導内容の適切な設定及び実施	A
	目標	学校評価での保護者の自立活動に関する肯定的評価90%以上	
	結果	自立活動に関する肯定的評価 肢体：98.3% 知的：93.6% 全体 95.9%	
4	取組	関係機関と連携した主権者教育・消費者教育の充実(高等部)	D
	目標	学校評価における保護者の主権者教育・消費者教育に関する肯定的評価90%以上	
	結果	主権者教育・消費者教育の評価未実施	
5	取組	デジタル展覧会(図画工作・美術、書道等)の実施及び校内展示の充実	B
	目標	デジタル展覧会(仮称)3回/年開催 校内展示に関する肯定的評価90%以上	
	結果	デジタル展覧会3回/年実施 教職員の肯定的評価85.8%	

(2) 進路指導

NO	具体的な取組及び目標(成果指標)		評価
1	取組	進路学習、現場実習、進路相談を通じた全生徒の進路希望の実現	B
	目標	高等部第3学年生徒の進路希望の実現度100%	
	結果	高等部第3学年生徒の進路希望の実現度 知的89.0% (18名中決定16名 企業6名、福祉10名、未定2人)	
2	取組	保護者に対する進路指導に関する学習会等の実施による情報提供の充実	A
	目標	学校評価での保護者の進路指導の情報提供に関する肯定的評価90%以上	
	結果	情報提供に関する肯定的評価 肢体100% 知的95.4% 全体96.0%	
3	取組	キャリアパスポートを有効活用したキャリア教育の充実	A
	目標	学校評価における保護者のキャリア教育に関する肯定的評価90%以上	
	結果	保護者のキャリア教育に関する肯定的評価 肢体100% 知的91.8% 全体92.9%	
4	取組	移行支援計画に基づく卒業生の追指導の実施	A
	目標	卒後1年目全進路先訪問、保護者等の求めに応じた支援会議の実施100%	
	結果	支援会議の実施率 肢体：100% 知的：100% 全体：100%	
5	取組	生徒の希望する職種等での現場実習等の実施(高等部)	C
	目標	希望達成率100%	
	結果	希望達成率 肢体100% 知的80.4% 全体81.3%	

(3) 生活指導

NO	具体的な取組及び目標(成果指標)		評価
1	取組	アンケート等によるいじめの早期発見・対応の徹底と計画的な教員研修の実施	A
	目標	教員研修3回以上/年実施、いじめ早期発見・対応による解決率100%	
	結果	教員研修3回以上/年実施 いじめ早期発見・対応による解決率100%	

2	取組	高等部全HRでの「SOS の出し方に関する指導」の実施	A
	目標	2回／年高等部全HRで実施。生命にかかわる重大事故0件／年	
	結果	2回／年高等部全HRで実施 生命にかかわる重大事故0件／年	
3	取組	防災教育推進会議の検討内容を踏まえた避難訓練等の計画的な実施	A
	目標	合同避難訓練11回以上／年実施及び合同宿泊防災訓練1回／年の実施	
	結果	合同避難訓練11回以上／年実施 合同宿泊防災訓練1回／年の実施	
4	取組	「SNS 東京ルール」を踏まえた適切な活用のための指導の実施	A
	目標	SNS に関する事故及びトラブル0件／年、高等部全HRで1回／月指導	
	結果	SNS に関する事故及びトラブル0件／年、 高等部全HRで1回／月実施	
5	取組	挨拶の励行と人権に配慮した呼称、言葉遣いの徹底及び教職員研修の実施	A
	目標	全児童・生徒・教職員、教職員研修及び自己診断等の実施（3回／年）	
	結果	全児童・生徒・教職員、教職員研修及び自己診断等の実施3回／年実施	

(4) 特別活動・その他

NO	具体的な取組及び目標（成果指標）		評価
1	取組	学校行事（校外学習等）を各学習活動と関連させ計画的に実施	A
	目標	生徒・保護者による学校評価での学校行事に関する肯定的評価90%以上	
	結果	生徒・保護者による学校評価での学校行事に関する肯定的評価 保護者＝肢体：96.8% 知的：95.9% 全体：96.0% 児童・生徒＝両部門100%	
2	取組	社会貢献活動の計画的な実施によるボランティアマインドの醸成	A
	目標	両部門で、10回以上／年実施、地域等からの肯定的評価90%以上	
	結果	両部門で12回／年実施 地域等からの肯定的評価100%	
3	取組	学校図書館の整備及び読書活動の推進	A
	目標	図書貸し出し件数500件	
	結果	図書貸し出し件数2,304件	
4	取組	文化・芸術等を通じた両部門間の校内交流の促進	A
	目標	HP等でのデジタル美術展の開催2回／年、 校内ギャラリーの定期的な展示替え（年3回以上）	
	結果	デジタル展覧会3回／年実施 校内Gたらしいの展示替え3回	
5	取組	地域関係機関と連携した宿泊防災訓練の実施	A
	目標	1回／実施	
	結果	1回／実施	

(5) 安全・安心、健康づくり

NO	具体的な取組及び目標 (成果指標)		評価
1	取組	学習及び学校介護場面における事故防止のための教員研修の実施	A
	目標	学校評価での安全・安心・健康に関する肯定的評価90%以上 研修会3回/年実施 人為的なミスによる事故0件	
	結果	学校評価での安全・安心・健康に関する肯定的評価 教職員: 肢体: 100% 知的: 97.6% 全体: 97.9% 研修会3回/年実施 人為的なミスによる事故0件	
2	取組	安全点検日を設けるなどして施設・設備等に関する安全管理の徹底	A
	目標	施設・設備の瑕疵等による学校事故0件	
	結果	施設・設備の瑕疵等による学校事故0件	
3	取組	家庭等と連携し基本的な生活習慣の確立及び健康の三原則(栄養・運動・休養)に関する情報を提供することなどにより児童・生徒の体力向上等を促進	A
	目標	保健便り・給食便り・生活指導等の便りの1回程度/月発行	
	結果	保健便り・給食便り・生活指導等の便りの1回程度/月発行	
4	取組	養護教諭、看護師等による健康観察及び医療的ケアの適切な実施	A
	目標	食物アレルギー及び医療的ケアに関する学校事故0件	
	結果	食物アレルギー及び医療的ケアに関する学校事故0件	
5	取組	スクールバス、医療的ケア専用車両の安全かつ円滑な運行	A
	目標	スクールバス関係での事故件数0件 保護者の負担軽減に関する肯定的評価90%以上	
	結果	スクールバス関係での事故件数0件 保護者の負担軽減に関する肯定的評価 95.1%	

(6) 広報、地域交流、地域支援等

NO	具体的な取組及び目標 (成果指標)		評価
1	取組	ホームページを有効活用した情報発信	A
	目標	学校評価における保護者のHPに関する肯定的評価90%以上	
	結果	学校評価における保護者のHPに関する肯定的評価 肢体: 100% 知的: 91.8% 全体92.9%	
2	取組	地域交流・学校間交流及び社会貢献活動等の地域と連携した教育の充実	A
	目標	地域交流・学校間交流、社会貢献活動の充実 両部門で10回以上/年実施	
	結果	両部門で12回/年実施 12回実施(学校間交流10回、地域落葉拾	
3	取組	副籍制度による交流及び共同学習等の実施	A
	目標	交流及び共同学習の希望者全員実施(100%)	
	結果	交流及び共同学習の希望者全員実施100%	
4	取組	高等学校の発達障害教育等に関する支援の強化	A
	目標	情報交換会 各校2回/年実施	
	結果	情報交換会 各校2回/年実施	
5	取組	就学相談及び入学相談における保護者等への情報提供の充実	A
	目標	入学相談等における情報提供に関する保護者の肯定的評価90%以上	
	結果	入学相談等における情報提供に関する保護者の肯定的評価 見学・説明会、体験保護者回答数68名 肯定的評価96%	

(7) 学校運営・組織体制

NO	具体的な取組及び目標（成果指標）		評価
1	取組	定時退庁日、学校閉庁日の設定等による超過勤務時間の削減	B
	目標	全教職員の年間での平均超過勤務時間 30 時間以下/月	
	結果	全教職員の年間での平均超過勤務時間 30.5 時間/月	
2	取組	教職員の心身の健康の保持・促進	B
	目標	健康診断受診率 100% 及び要医療者の確実な医療機関の受診	
	結果	健康診断受診率 92.6%	
3	取組	全教職員の服務規範意識の向上	A
	目標	服務事故防止研修 3 回以上/年実施、服務事故 0 件	
	結果	服務事故防止研修 3 回/年実施、服務事故 0 件	
4	取組	クリーンデスクと適切な個人情報管理の徹底及び環境整備日の設定	B
	目標	クリーンデスクチェック 1 回/週、環境整備日 1 回/月 クリーンデスクに関する教員の肯定的評価 90% 以上 個人情報紛失等の事故 0 件	
	結果	クリーンデスクチェック 1 回/週、環境整備日 1 回/月 クリーンデスクに関する教員の肯定的評価 89.1% 個人情報紛失等の事故 0 件	
5	取組	Teams を有効活用した教職員間の情報共有の充実及び時間短縮と効率化促進	A
	目標	学校評価における教職員の情報共有化に関する肯定的評価 90% 以上	
	結果	学校評価における教職員の情報共有化に関する肯定的評価 93.4%	

4 令和 8 年度の学校経営の重点及び方針

令和7年度の学校評価等の結果を踏まえ、以下の重点事項を促進・充実させることにより、学校の魅力化・特色化を図る。

1 現行の学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の充実

(1) ICT 機器を活用した更なる授業改善

(2) 学習と行事の関連を一層明確にした取組の促進

(3) 社会に開かれた教育課程の具現化

※社会貢献活動・地域学習等の更なる促進と児童・生徒の自己肯定感の向上

(5) 教科による系統的な指導の一層の充実

(6) 教科横断的な取組の充実

例: デジタル展覧会開催による国語科と図画工作・美術科が連携した指導

(7) 学校図書館を活用した読書活動・言語活動の充実

2 人権を重視した教育活動の更なる充実

(1) いじめの早期発見、対応の引き続きの徹底と家庭や専門家と連携した指導の充実

(2) 児童・生徒への意思決定支援の充実

(3) 児童・生徒本人の意思を尊重した進路指導及びキャリア教育の実践

3 安全・安心、健康を重視した教育活動等の促進

(1) 医療的ケアの適切な実施

(2) 児童・生徒の安全・安心及び教職員の業務の効率化のための環境整備の徹底

(3) 地域と連携した避難訓練等の充実